

各 位

上場会社名 中央物産株式会社
 代表者 代表取締役社長 児島 誠一郎
 (コード番号 9852)
 問合せ先責任者 専務取締役 尾田 寛仁
 (TEL 03-3796-5075)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年8月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	68,000	160	325	195	17.91
今回発表予想(B)	69,115	270	685	514	46.19
増減額(B-A)	1,115	110	360	319	
増減率(%)	1.6	68.7	110.9	163.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	67,406	59	438	231	19.11

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	54,600	△20	140	84	6.71
今回発表予想(B)	56,303	22	283	283	25.48
増減額(B-A)	1,703	42	143	199	
増減率(%)	3.1	—	102.2	238.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	54,509	△55	237	93	7.72

修正の理由

1. 第2四半期連結業績予想について

平成22年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、売上高は積極的な提案営業活動により前回予想を上回る見込みです。営業利益におきましては、物流センターの開設等に伴う費用が一時的に増加いたしました。利益率の高い商材の売上と物流受託収入の増加が寄与したことにより、前回予想を上回る見込みです。経常利益、四半期純利益におきましては、円高による為替差益の増加や低金利による支払利息の減少等により前回予想を上回る見込みです。

2. 第2四半期個別業績予想について

平成22年3月期第2四半期累計期間の業績予想につきましては、連結業績予想の修正と同様であり前回予想を上回る見込みです。

3. 平成22年3月期通期業績予想(連結および個別)について

平成22年3月期通期業績予想(連結および個別)につきましては、第2四半期連結累計期間の業績は前回予想を上回って好調に推移しておりますが、第2四半期以降において営業拠点及び物流センターの統廃合が予定されており、経費等の増加も見込んでおりますので、現時点においては平成21年8月7日に発表した予想に変更はありません。

平成21年5月11日に発表いたしました平成22年3月期通期業績予想(個別)につきましても連結と同様、現時点での業績予想数値に変更はありません。

※上記の予想数値は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

以上